



34400-XLT-K0S0 CR-Z LED REAR FOG LIGHT

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。
[適応車種] CR-Z DAA-ZF1
3. 本製品は、別売の無限リア アンダー スポイラー(84111-XLT-K0S0)の専用オプション品です。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日は除く）】

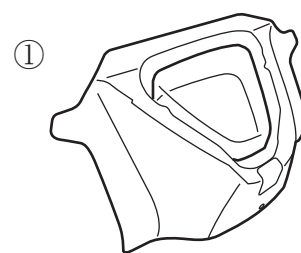
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

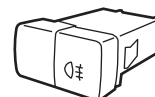
1. リアフォグライトが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
3. リアフォグライトは、霧・雪・雨等により視界が悪い時に、後続車等からの視認性を向上させるためのものです。それ以外での条件下では後続車等の運転の妨げとなる恐れがありますので、ご使用をお控え下さい。
4. リアフォグライトの点灯時及び消灯直後はレンズ面が高温になるため、絶対に触らないで下さい。ヤケドする恐れがあります。
5. 本製品の取り付け、修理の際は必ず自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にて行って下さい。お求め頂いたお客様による取り付け、修理、分解等は絶対に行わないで下さい。
6. 本書の注意事項を守らずに発生した不具合・事故については弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リアフォグライトA S S Y	1
②	リアフォグライトスイッチ	1
③	リアフォグハーネス	1
④	スイッチハーネス	1
⑤	コントロールユニット	1
⑥	ヒューズ7.5 A	1
⑦	トラスボルトM5×15	1
⑧	ワッシャー	1
⑨	ハーネスバンド(小)	2
⑩	ハーネスバンド(大)	6
⑪	スピードナット	1
⑫	エレクトロタップ	1
⑬	ヒューズシール	1
⑭	プライマー	1
⑮	クッションテープ	1



②



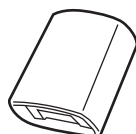
③



④



⑤



⑥



⑦



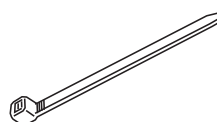
⑧



⑨



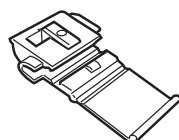
⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



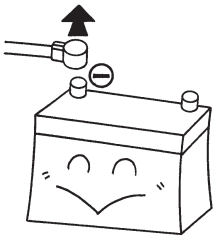
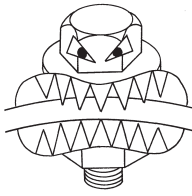
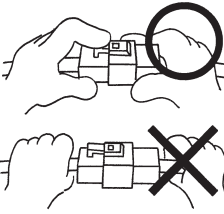
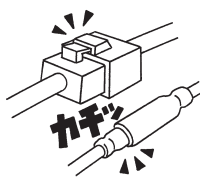
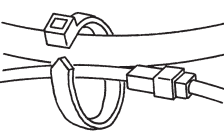
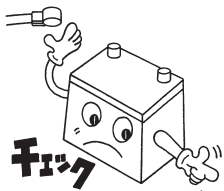
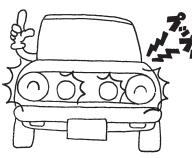
⑮



I. 取り付け上の注意事項

※取り付け作業を安全かつ確実にを行う為に必ずこの注意事項はお守りください。

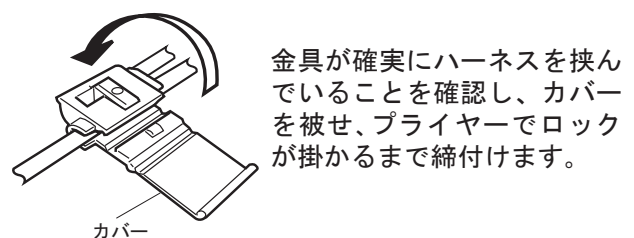
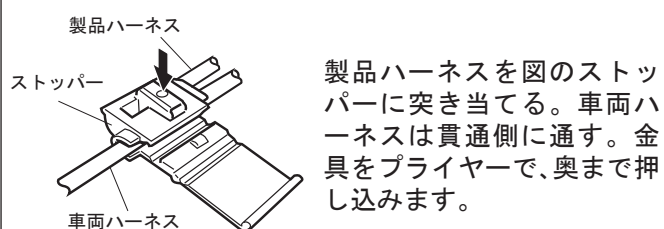
- ①作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
- ②本書記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。

 ショート事故防止のため必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。	 裏側のハーネスを引っ掛けたり、かみ込んでボルト・ナットを付けないで下さい。
 ハーネスは強く引っ張らないで下さい。カブラ外れや断線の原因になります。	 ハーネスを引っ張らず、カブラ本体を持って必ずロックを外して下さい。
 カブラやターミナル端子は確実に接続して下さい。	 ハーネスはブラブラしないよう、ハーネスバンドやビニールテープ等で固定して下さい。
 バッテリーの⊖端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りが無いか確認して下さい。	 作動確認を行うときは車両のランプ、ワイパー等の電装部品が正常に作動するか確認して下さい。

【必要工具】

- ・ドライバ + ・ラチェットレンチ 14mm・10mm・8mm ・ドリルφ3、φ6
- ・ニッパー ・カッター ・プライヤー ・六角レンチ 5mm ・ビニールテープ
- ・イソプロピルアルコール ・クリップリムーバー

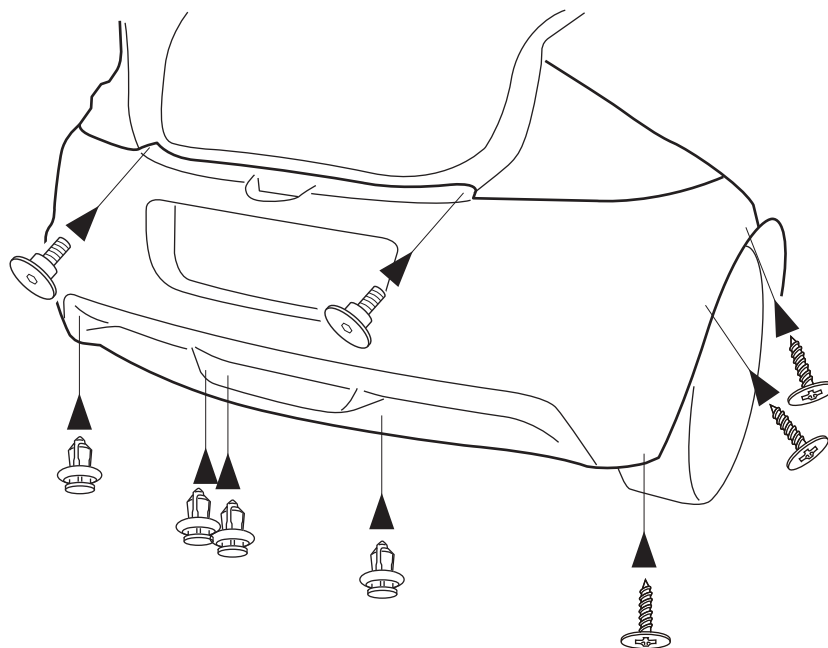
エレクトロタップの結線方法



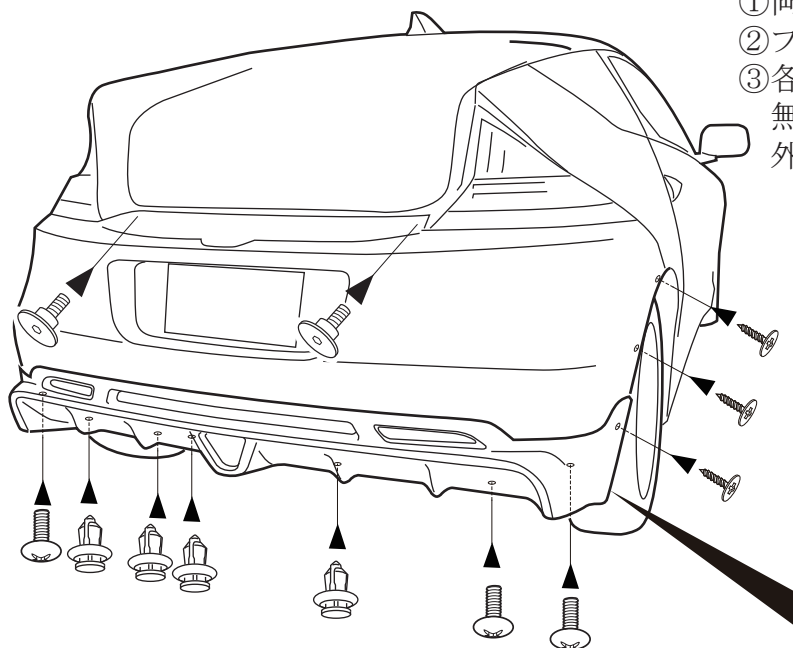
II. 取り付け準備

《注意》・部品及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ①バッテリーのマイナス端子を外す。
 - ②車両から、リア バンパーを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)
- ※既に無限リアアンダースポイラー装着車は無限リアアンダースポイラーごと取り外す。

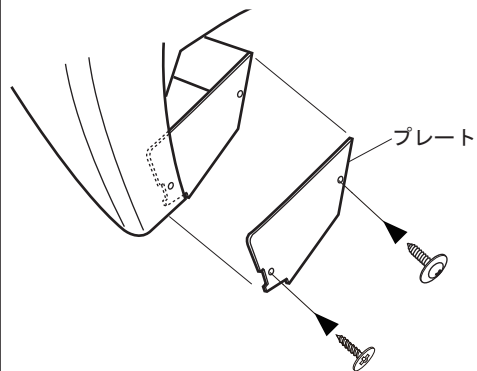


無限リア アンダー スポイラー装着車

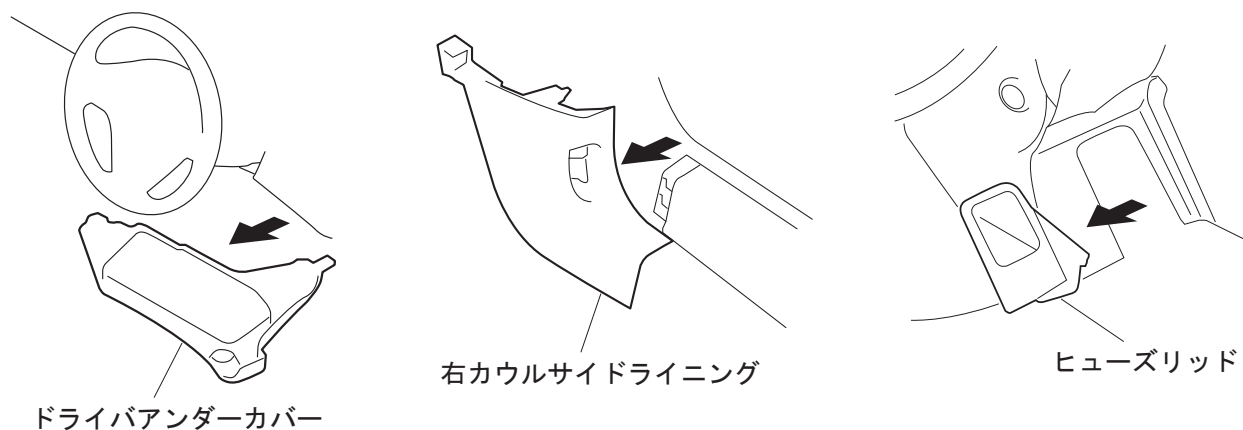


- ①両サイドのプレートを外す。
- ②プレート奥のステーを取り外す。
- ③各種ボルト類を外し、リアバンパーを無限リアアンダースポイラーごと取り外す。

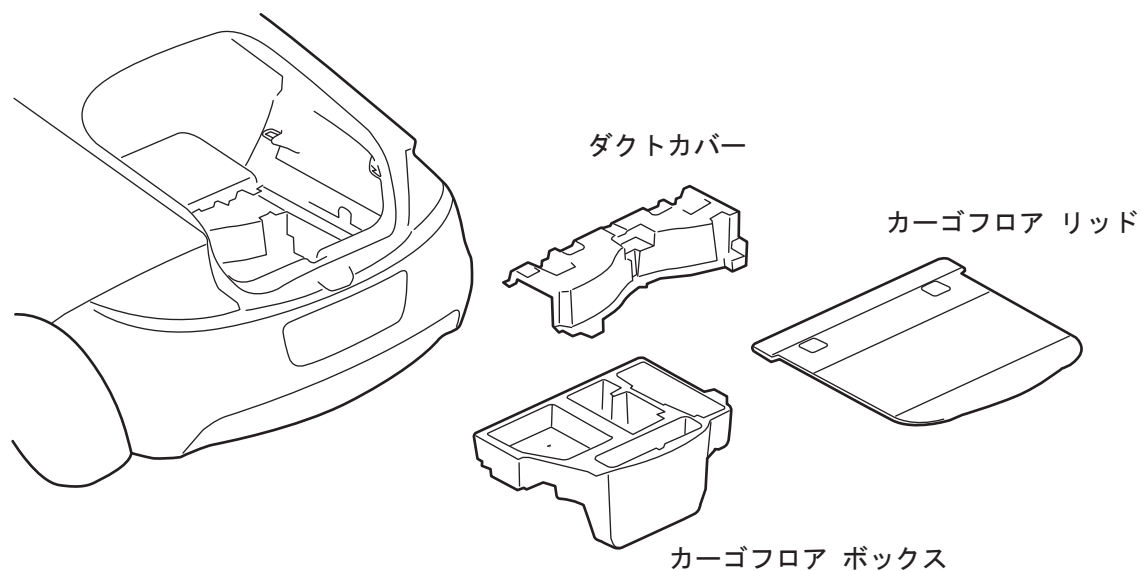
両サイドのプレートを外し、
奥のステーを取り外す。



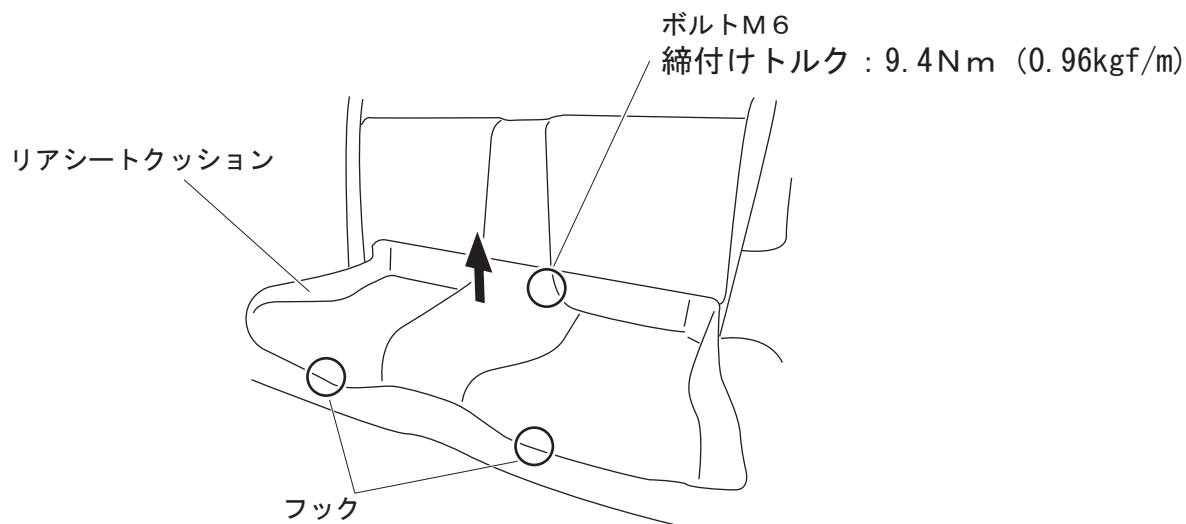
- ③運転席足元のドライバアンダーカバー・右カウル サイド ライニング・ヒューズリッドを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



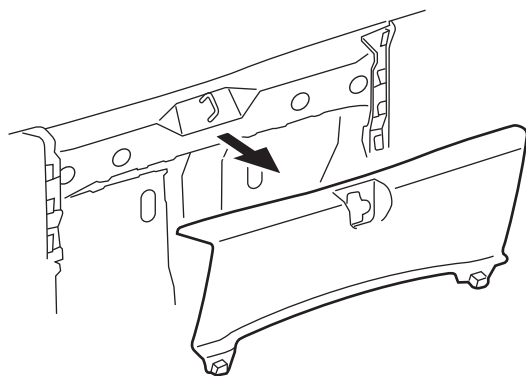
- ④カーゴルームから、カーゴフロア リッド、カーゴフロア ボックス、ダクトカバーを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



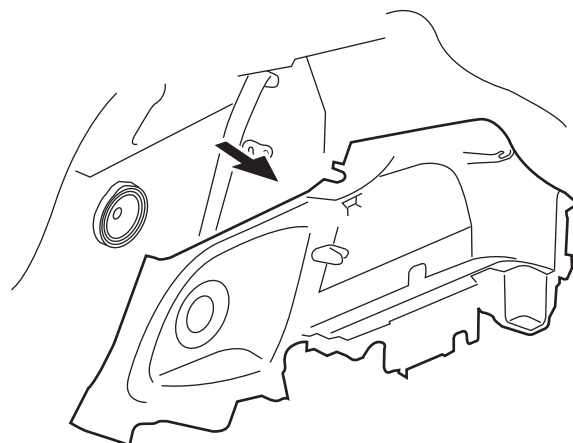
- ⑤リアシートクッションのボルト1本、フック2箇所を外し、リアシートクッションを外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



- ⑥カーゴルームから、リアパネル ライニング、右カーゴサイド ライニングを取り外す。
(サービスマニュアル及び下図参考)

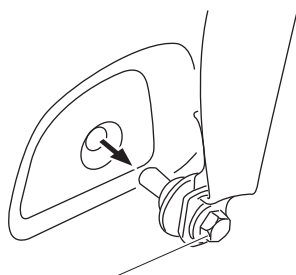


リアパネル ライニング

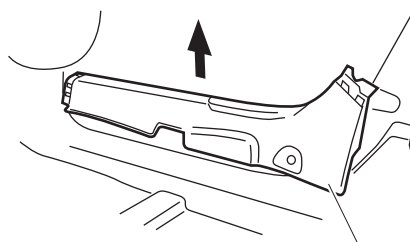


右カーゴサイド ライニング

- ⑦運転席右側のフロント サイド ガーニッシュを取り外す。このときフロント シートベルト
ロア アンカーボルトも取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



ロア アンカー ボルト
締付けトルク : 32 N・m (3.3 kgf/m)



フロント サイド ガーニッシュ

- ⑧カーゴルームから、ボルト 3 本を外し、I P U 冷却ファン・I P U 冷却ダクトを取り外す。
(サービスマニュアル及び下図参考)

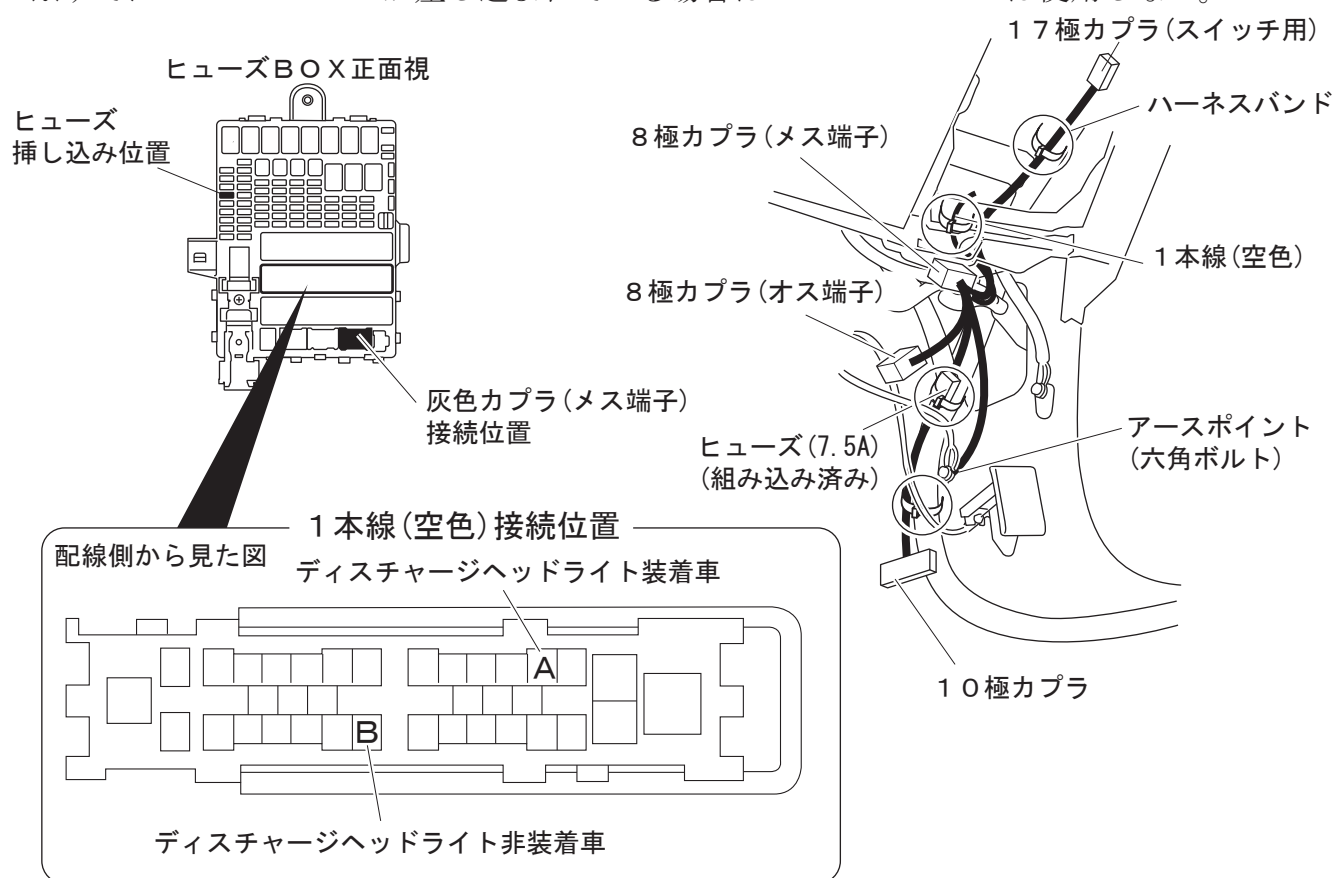


Ⅲ. スイッチ・スイッチハーネスの取り付け

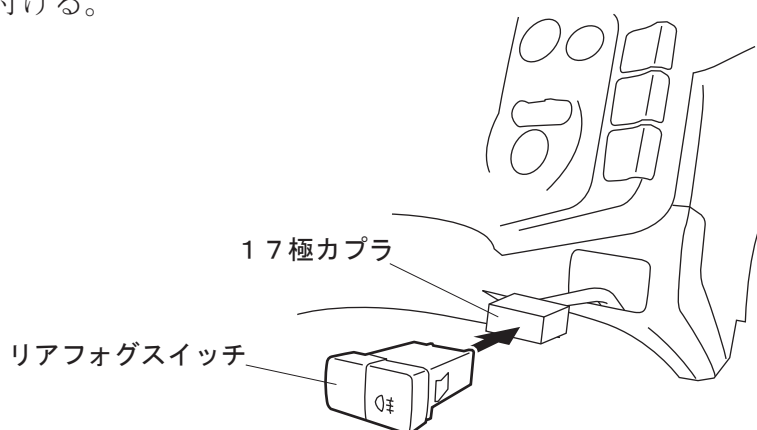
《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・ハーネスが車両板金部のエッジや可動部に接触しないようにハーネスバンドやビニールテープで固定すること。

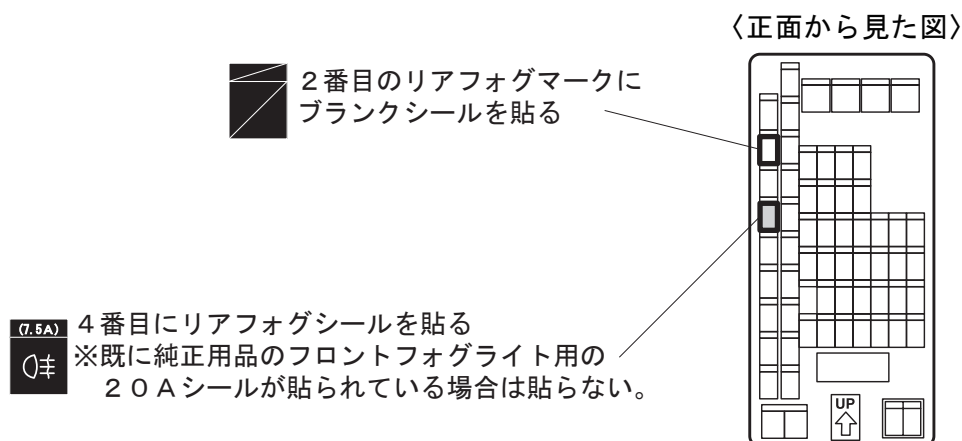
- ①スイッチハーネスの8極カプラ(メス端子)をヒューズBOXに接続する。
(純正用品を同時装着する際は、スイッチハーネスの8極カプラ(メス端子)に接続する。)
- ②スイッチハーネスの1本線(空色)をヒューズBOXの下図位置の配線にエレクトロタップで接続する。(ディスチャージヘッドライト装着車、ディスチャージヘッドライト非装着車で接続位置が異なります。)
- ③スイッチハーネスのアース端子を車両アースポイントに共締めする。
- ④スイッチハーネスの17極カプラをスイッチ取り付け位置付近まで引き廻し、スイッチハーネス各部をハーネスバンドで車両に固定する。
- ⑤ヒューズBOXの下図位置にヒューズを差し込む。
※すでに20Aヒューズが差し込まれている場合は7.5Aヒューズは使用しない。



- ⑥インストルメントパネルからスイッチホールリッドを取り外す。
- ⑦リアフォグスイッチをスイッチハーネスの17極カプラに接続し、インストルメントパネルに取り付ける。



⑧ヒューズリッド裏の下図位置にヒューズシール(リアフォグ・ブランク)を貼り付ける。

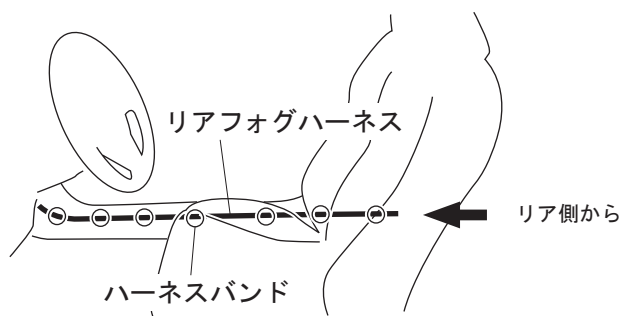
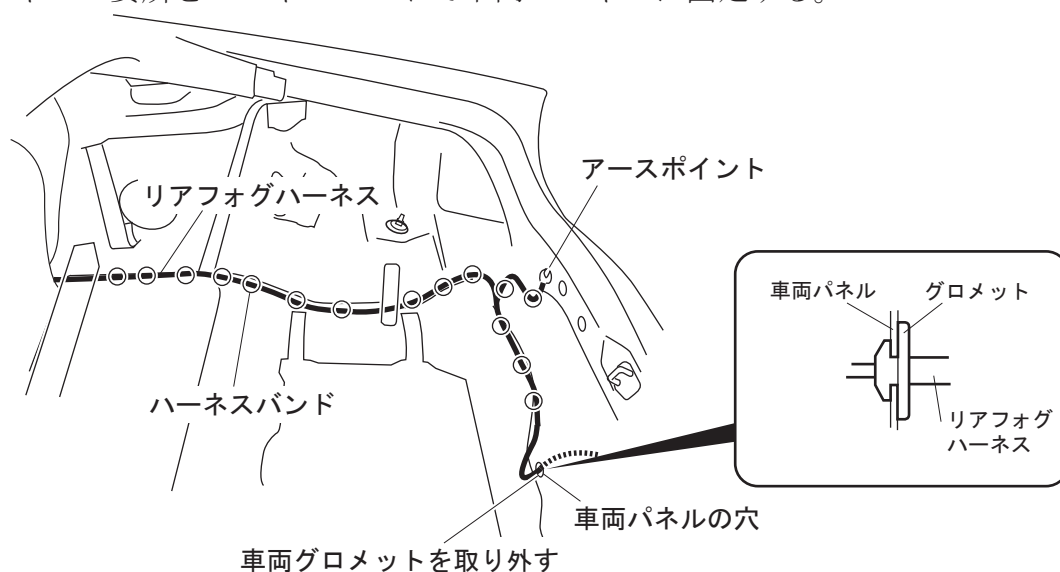


IV. リアフォグハーネスの取付

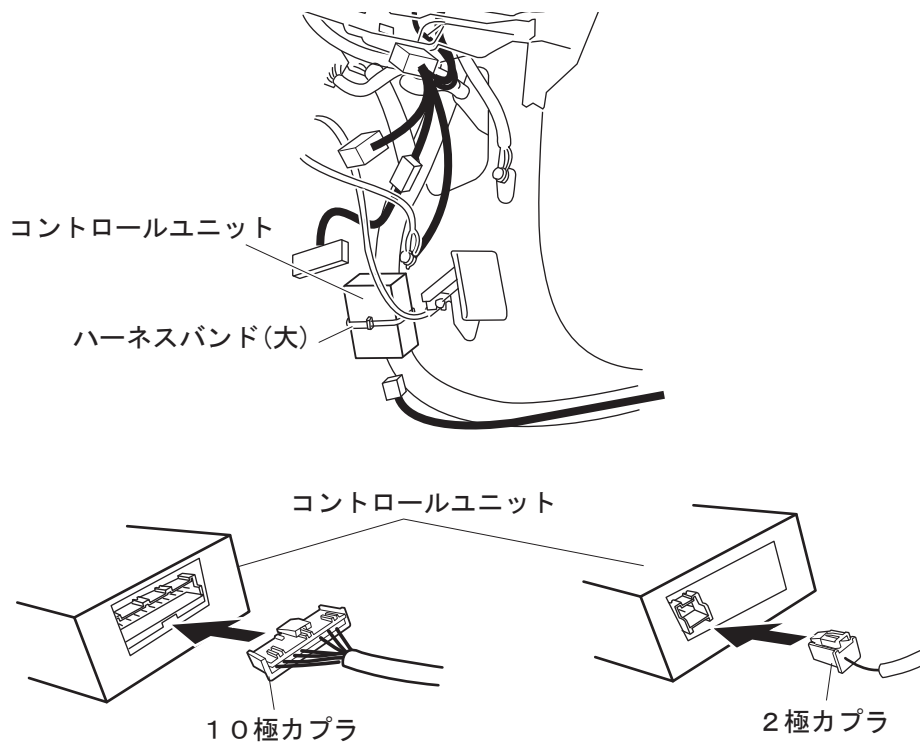
《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・ハーネスが車両板金部のエッジや可動部に接触しないよう、ハーネスバンドやビニールテープで固定すること。

- ①車両パネルから車両グロメットを取り外す。
- ②リアフォグハーネスを車両ハーネスに沿わせて配策し、クリップ付カプラを車両パネルの穴から外に出し、グロメットを取り付ける。
- ③リアフォグハーネスのアース端子を車両アースポイントに共締めする。
- ④リアフォグハーネスの要所をハーネスバンドで車両ハーネスに固定する。



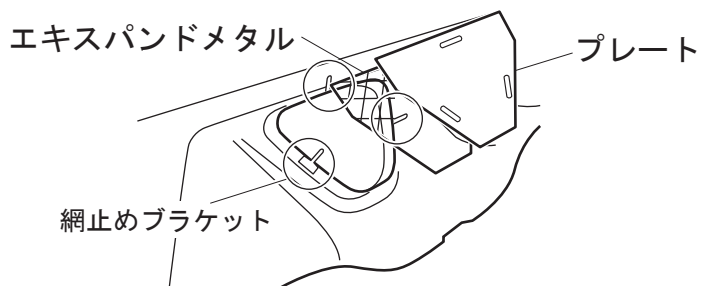
- ⑤コントロールユニットを車両ハーネスの下図付近にハーネスバンド(大)で固定し、スイッチハーネスの10極カプラ及びリアフォグハーネスの2極カプラを接続する。
- ※コントロールユニットの固定の際、10極カプラ側が上向きになるようにすること。
- ※コントロールユニットを固定する際、右カウルサイドライニングに干渉しないことを確認すること。



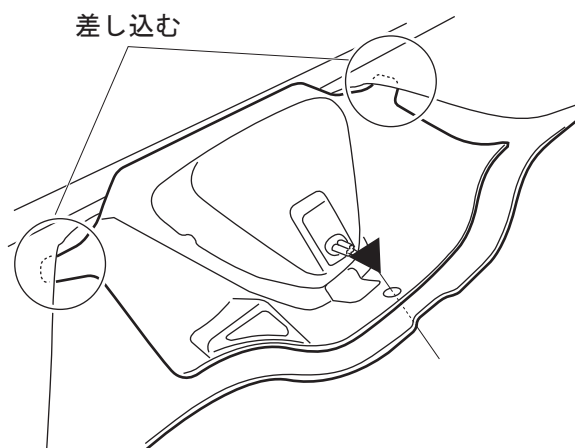
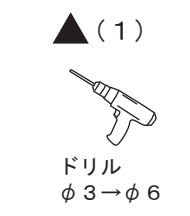
V. リア フォグ ライトの取付

- 《注意》 ・ 車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①無限リア アンダースポイラーからエキスパンドメタルとプレートを取り外し、網止めブラケット3個を取り除く。このとき残った両面テープも綺麗に剥がすこと。

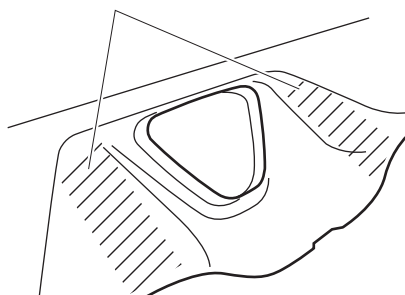


- ②リア フォグライトASSY無限リア アンダースポイラーに仮組みし、無限リア アンダースポイラーにφ6の穴を開ける。

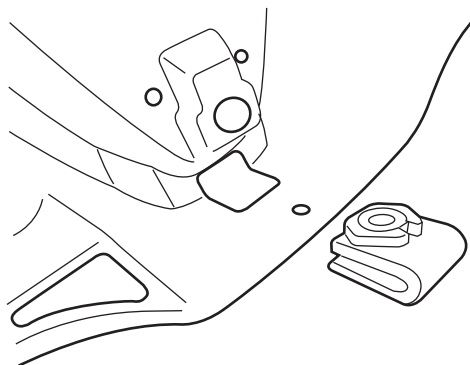


- ③無限リア アンダースポイラーの下図斜線部を脱脂洗浄後、プライマーを塗布する。

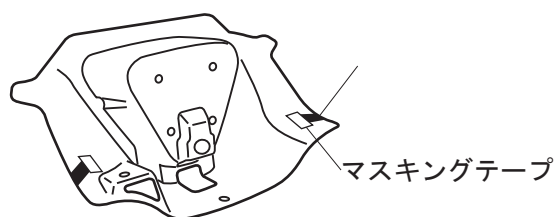
脱脂洗浄後、プライマー塗布



④リア フォグライトASSYにスピードナットを組み込む。



⑤リア フォグライトASSYの離型紙を30mmほど折返し、マスキングテープで固定する。



⑥リア フォグライトASSYをトラスボルトを使い、無限リア アンダースポイラーに固定する。

A (1)



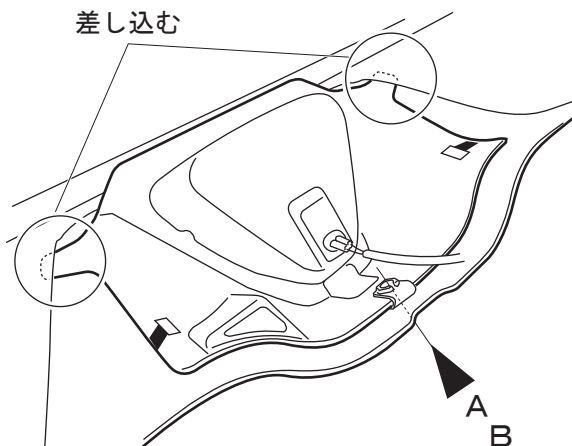
ワッシャー

B (1)

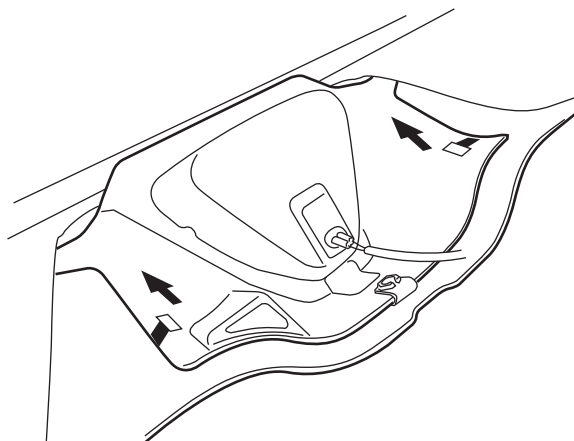


トラスボルト
M5×15

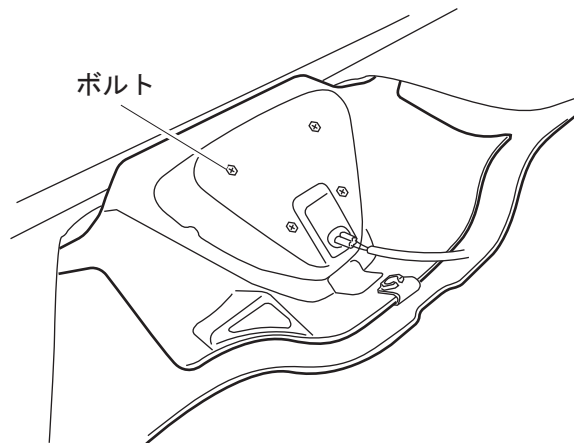
差し込む



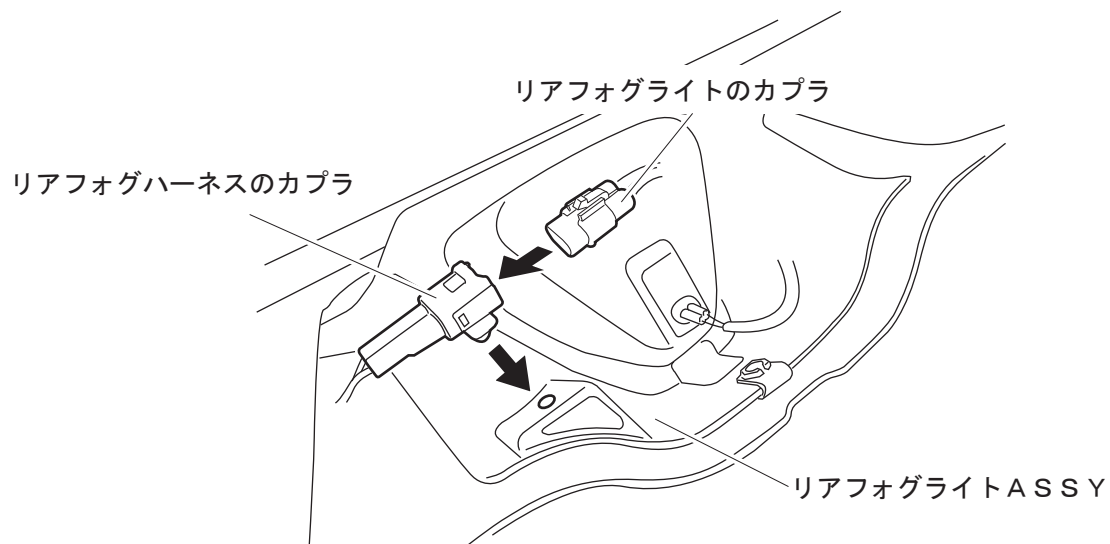
⑦リア フォグライトASSYの離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。



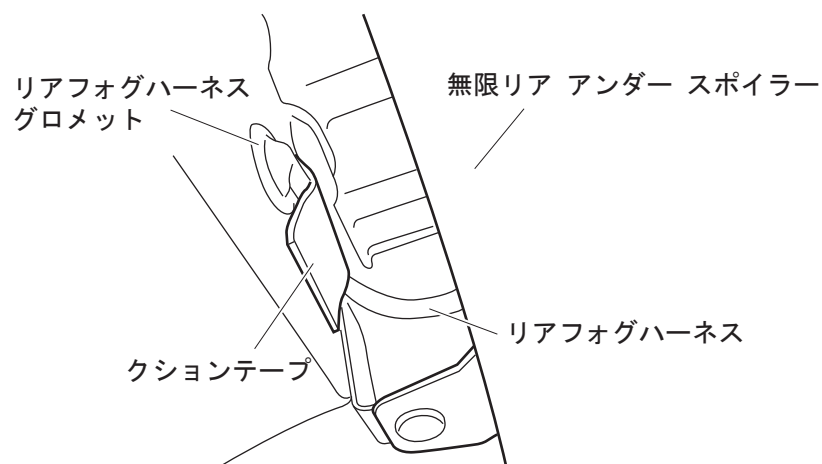
- ⑧リアフォグライトが無限リアアンダースポイラーの開口との隙間が均一になるようにボルト4箇所を緩めて調整する。



- ⑨ハーネス類及び各ボルト類の取り付けが完全なことを確認し、取り外した車両部品を元に戻す。
- ⑩無限リア アンダースポイラー未装着車は無限リア アンダースポイラーの取付・取扱説明書を参照して車両に取り付ける。
- ※無限リア アンダースポイラーを車両に取り付ける際、リアフォグライトのカプラとリアフォグハーネスのカプラを接続し、リアフォグライトASSYの穴に差し込む。



- ⑪全て装着後、ボディパネルから出ているリアフォグハーネスをクッションテープでボディパネルに固定する。
- ※クッションテープ貼り付け面を脱脂洗浄すること。

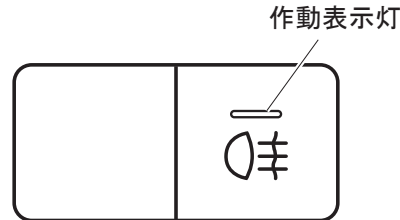


VI. 点灯操作方法

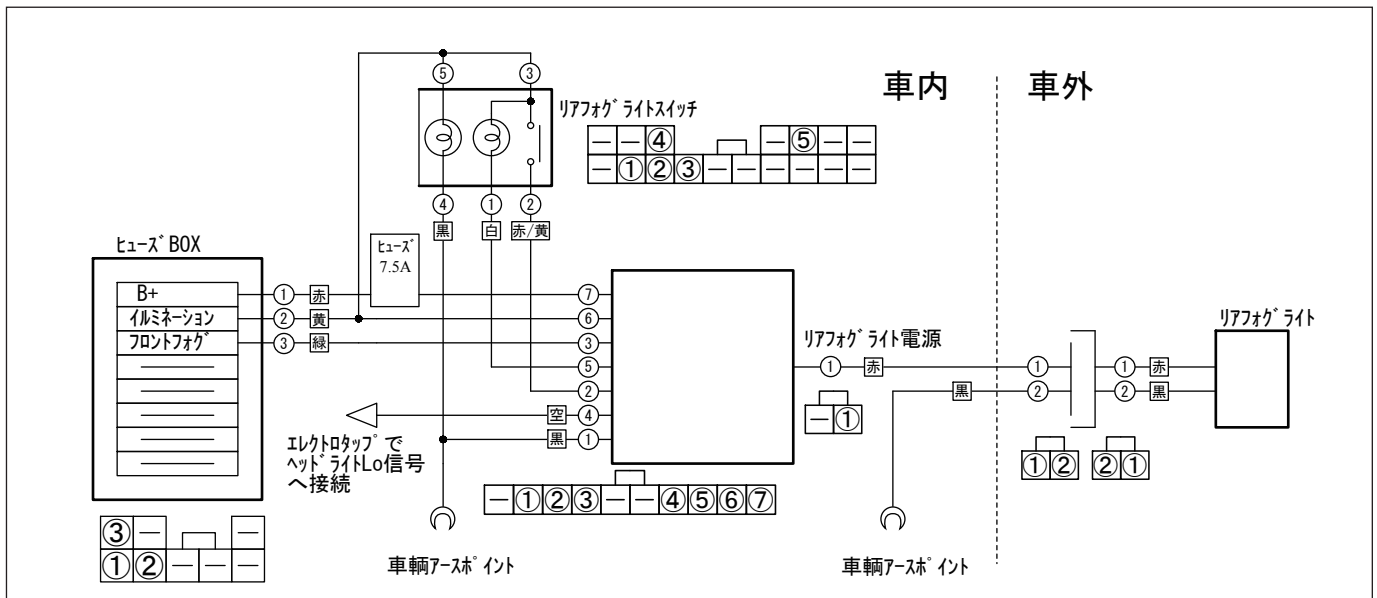
本製品は、ヘッドライト(L o)またはフロントフォグライトもしくは、その両方が点灯している時のみリアフォグライトの点灯操作が可能です。

(リアフォグライト点灯時はリアフォグスイッチの作動表示灯が点灯します。)

※リアフォグライト点灯時にヘッドライト(L O)・フロントフォグライトを消灯するとリアフォグライトも消灯します。再度点灯させる場合は点灯操作を行ってください。



VII. 回路図



VIII. ヒューズ位置

